

「共に高まる子」

具現の姿は「あふれる笑顔」です



校長 小林 靖直

平成から令和へ。

歴史の大きな節目の年、歴史ある中野山小学校は146年目をスタートしました。1年生60名を迎え、437名の子どもたちが、新たなステージの一步を踏み出しました。

中野山小学校の教育目標は「共に高まる子」。その具現の姿は「あふれる笑顔」と考えています。

共に学び合う・かかわり合う楽しさを実感できたとき、子どもたちは笑顔になります。「できた」「わかった」「がんばった」思いや充実感を共有できたとき、子どもたちは笑顔になります。互いを認め合い、大事にし合う関係の中で、子どもたちは笑顔になっていきます。

教職員一同、学校中あふれる笑顔でいっぱいにし、「共に高まる子」を育てていきます。

中野山小学校に赴任してすぐにわかったことがあります。それは、子どもたちが、たくさんの素敵な笑顔に囲まれているということ。37名の教職員、コミュニティ協議会や自治会、同窓会をはじめとする地域のみなさま、サポートして下さる関係機関のみなさま。そして、これからお会いするみなさまも…。

敬意と感謝の意を表します。

精いっぱい努めてまいります。みなさまからのご理解とご支援ご協力をお願いいたします。